

前期課程

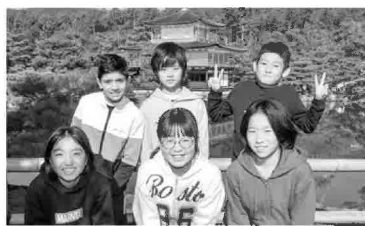
修学旅行の思い出

六年A組 山田 保鶴

修学旅行では鹿苑寺の金閣が強く印象に残っています。金閣の外壁には正方形の金箔がたくさん敷き詰められています。金箔の境目など、写真では見られない細かいところまで見ることができました。庭を進んでいくと足利義満が使っていたという水を見ました。本当にこの水を使っていたのか少し疑問に思いました。金閣のそばにある鏡湖池が周りのものをととてもきれいに映していて、写真より魅力があつてすごいと思いました。

もう一つ心に残っているのは、座禅体験です。座禅は妙心寺の退蔵院で行いました。妙心寺はとても広く、建物も大きくてびっくりしました。初めに座禅の仕方やどうして行うようになったのかを聞きました。説明の後、実際に十五分間体験しました。動いてはいけないので、背中や足がとても痛かったです。やっている時間はとても長く感じました。座禅後にお

坊さんのお話を聞きました。話を聞いて心に残ったことは、「がんばりすぎて体をこわしたら何事も意味がない」ということです。私は、「これから体調やケガに気を付けて自分の好きなバスケットを続けていきたい」と思いますがお寺を後にしました。



鹿と触れ合ったこと

六年A組 中村 美愛

奈良公園に行つて鹿と触れ合いました。初めに鹿せんべいを一頭の鹿にあげようとしたときに、他の鹿が私についてきていたので驚きました。でも、なんとか逃げ切ることができ、安心しました。もう一枚あげようと横を見ると、次は鹿と鹿が頭突きをしていて、びっくりしました。ものすごく大きな音がして、痛そうでした。私の中で、鹿は、戦いなんてしない、弱いイメージだったけれど、奈良に来てそうではないことを知りま

した。最後に鹿の背中を触りました。すごくふわふわでかわいかったです。

その後は昼ご飯でした。いいにおいがするカレーは、いつもと違う味でしたが、とてもおいしかったです。

食後にお土産を買いました。一日目にあまり買えなかったのが今回はたくさん買おうと思いました。でも、ほしいものがなくて、二個しか買えませんでした。お土産は少ししか買えなかったけれど、楽しいことがたくさんあつた修学旅行でした。



修学旅行

六年B組 加藤 朱莉

私の心に残った場所は、清水寺と清水坂です。

清水寺は、建物に釘を一本も使っていないということを知りました。また、一本でも木を抜いてしまうと全部崩れてしまうという

話を聞き、驚きました。最初に見た清水寺の狛犬は、二匹とも口が開いているという点が珍しく、印象に残りました。そして、清水の舞台からの景色は、ずっと見ていたくなるほどきれいでした。

次の清水坂では、班長がリードして進んでくれたので、迷わず計画通りに買い物をすることができました。友達が家族へのお土産を真剣に選んでいたことや、時間を見てお店から出ることを教えてくれたことなど、友達のいいところをたくさん見つけることができました。

修学旅行を通して、改めて友達の良さに気付くことができました。自分も成長できたと思います。学校生活でも、友達の良さを見つけていきたいです。



修学旅行での班分散

六年B組 浅井 遼太

修学旅行の中で一番心に残った



出来事は、班分散です。

最初に向かった豊国神社は、社会の授業で出てきた鐘があるので行く前からとても楽しみでした。

ひょうたんや鐘の話をガイドさんから聞くことができました。お守りとしての意味があったり、面白い歴史があったりしたことが分かりました。気になることを質問することができたのでよかったです。

次に向かった西本願寺は、世界遺産でもあるので事前学習の段階から興味をもって取り組むことができました。お寺の中は、今まで見てきたお寺よりも広かったです。そして、世界最大級の木造建築という特徴があることを知りました。昔の人はどうやってこんな建物を作ったのか不思議に思いました。

この経験から、ガイドさんの話を積極的に聞くと建物の歴史や、それにまつわる話を知ることができると分かりました。これからも、人の話を聞くことを大切にしていきたいです。



後期課程

上級学校訪問に行つて

八年A組 久野 夢月

僕は上級学校訪問に行つて思ったことが二つあります。

一つ目は、高校生活というのは、今の後期課程の環境より甘えが許されないということです。訪問先の先生から、高校では学園よりも出席日数などの生活態度や一時限の授業を丁寧に受けることが大切であると聞きました。進級や就職に影響するそうです。僕はその話を聞いて、当たり前のことがより大切になることを実感し、これからの生活の中で意識していこうと思いました。

二つ目は、来年度で学園生活が終わってしまうということです。上級学校訪問で高校へ見学に行くということは、卒業はそれほど遠いものではなく、友達と過ごせる時間も限られてきているということです。だからこそ、僕は友達とよく勉強して、仲よく過ごす時間を大切にしようと改めて思いました。

上級学校訪問を通して 学んだこと

八年A組 大河内 嘉桜

上級学校訪問は私にとって非常に貴重な体験でした。学園とは違い、たくさんのクラスや部活があり、生徒一人一人の個性が感じられている場所だと感じました。

また、学びやすい環境が整っていて、特に図書室の充実度には驚かされました。授業の様子を見学させていただいたときの、生徒たちの活気ある様子や先生方の熱心な指導が印象的で、学校全体が学びを大切にしていることが伝わってきました。生徒の夢を実現するために手厚いサポートが行われている、生徒に寄り添っている感じがとてもいいなと思いました。

最後に、学校の教育方針や進路指導についても詳しく説明を受け、自分の将来を考える上で、とても参考になりました。上級学校訪問を通して、高校の魅力について知ることができ、今後の進路選択に役立てたいと思います。

飛鳥学園2月の行事予定

- 4日(火) 6年部活動見学
- 5日(水) 学園保健委員会
- 6日(木) 委員会
- 7日(金) チャレンジ教室
- 12日(水) 9年卒業テスト
- 12日(水)～14日(金) 7・8年第4回テスト
- 13日(木) クラブ
- 18日(火) 6年部活動体験入部
- 20日(木) 減農薬野菜給食
- 21日(金) 6年部活動体験入部
- 27日(木) 委員会
- 28日(金) 6年薬物乱用防止教室

